



2005年11月号

第1回 『環境事業支援政策研究会』 開催報告

2005年9月29日(木)午後6時から東京都生協連会館にて『第1回 環境事業支援政策研究会』が開催されました。

最初に伊野瀬事務局長から、7月に行われた予備会議での研究会の構成、位置付けと役割、当面の進め方について、報告と確認の説明がありました。

趣旨と目的、構成メンバーは次のとおりです。

【趣旨と目的】

1997年から8年間にわたりコープとうきょう環境基金からの拠出をもとに行ってきた若手研究者やNPO団体の研究活動助成事業の成果をもとに、当研究所の母体である東京都生協連において、13生協の環境対策責任者の参加で、地球温暖化防止を共通テーマとして、生協の活動を支え、情報発信を行うことを目的に「環境対策連絡会」を立ち上げました。

これらの経過から、当研究所として環境に関わる事業の支援策を研究し、生協や環境対策を目的としたNPOなどに政策提言をする「環境事業支援政策研究会」を立ち上げます。

研究テーマは事業者の立場から生協、NPOとしてどう環境事業に取り組むのかについてのポイントを分野ごとに提言し、モデルケース作りなどを設定します。

【構成メンバー】

座長 淡路剛久氏(立教大学大学院法務研究科教授)

副座長 寺西俊一氏(一橋大学大学院経済学研究科教授)

委員 磯野弥生氏(東京経済大学現代法学部教授)

田中 充氏(法政大学社会学部教授)

山下英俊氏(一橋大学大学院経済学研究科専任講師)

根本志保子氏(日本大学経済学部専任講師)

高多 洋氏(コープネット事業連合環境担当)、藤野雅史氏(東京都生協連組織課長)

メンバー紹介と意見交換のあと、地球温暖化対策等生協の取り組み報告を行いました。

日本生協連中期計画と全国での取り組みについて、大沢年一氏(日本生協連環境事業推進室室長)に、コープネット事業連合の取り組みについて、高多委員に、それぞれ、お話しいただきました。

会議は1~2ヶ月に1回開催され、約1~1年半を予定しています。

次回研究会は12月16日(金)の予定です。

